



静岡市スマートシティ推進協議会 令和7年度 総会

令和8年3月13日(金)10:30~11:30

Smart City Shizuoka
～ 市民(ひと)が輝き、都市(まち)が輝く ～



時間	アジェンダ
10:30~10:35	1. 開会挨拶
10:35~11:00	2. 講演（静岡大学 情報学部 准教授 遠山紗矢香 様）
11:00~11:10	3. 審議事項 令和7年度の事業報告
11:10~11:15	4. 審議事項 令和8年度の事業計画
11:15~11:20	5. 審議事項 令和8年度役員の選任
11:20~11:25	6. 報告事項 スマートシティビジョンの更新・各種情報共有
11:25~11:30	7. 閉会・事務連絡

1. 開会挨拶

静岡市 副市長 大石 貴生

2. 講演 「新たな価値創造手段としてデジタル クリエイティブや情報技術を考える」

静岡大学 情報学部 准教授 遠山紗矢香 様

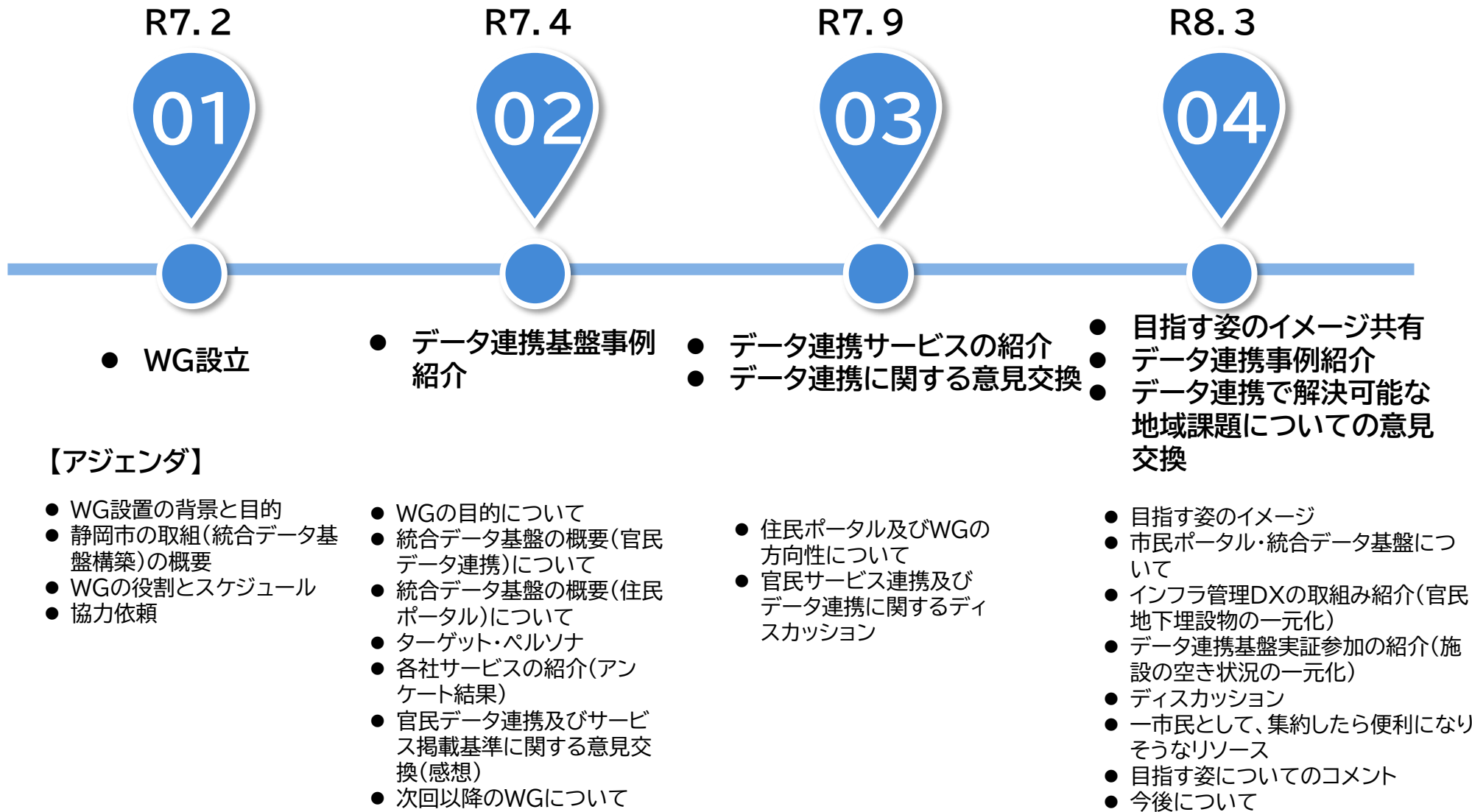
3. 審議事項 令和7年度の事業報告

令和7年度においては運営委員会及びワーキンググループを実施しました。

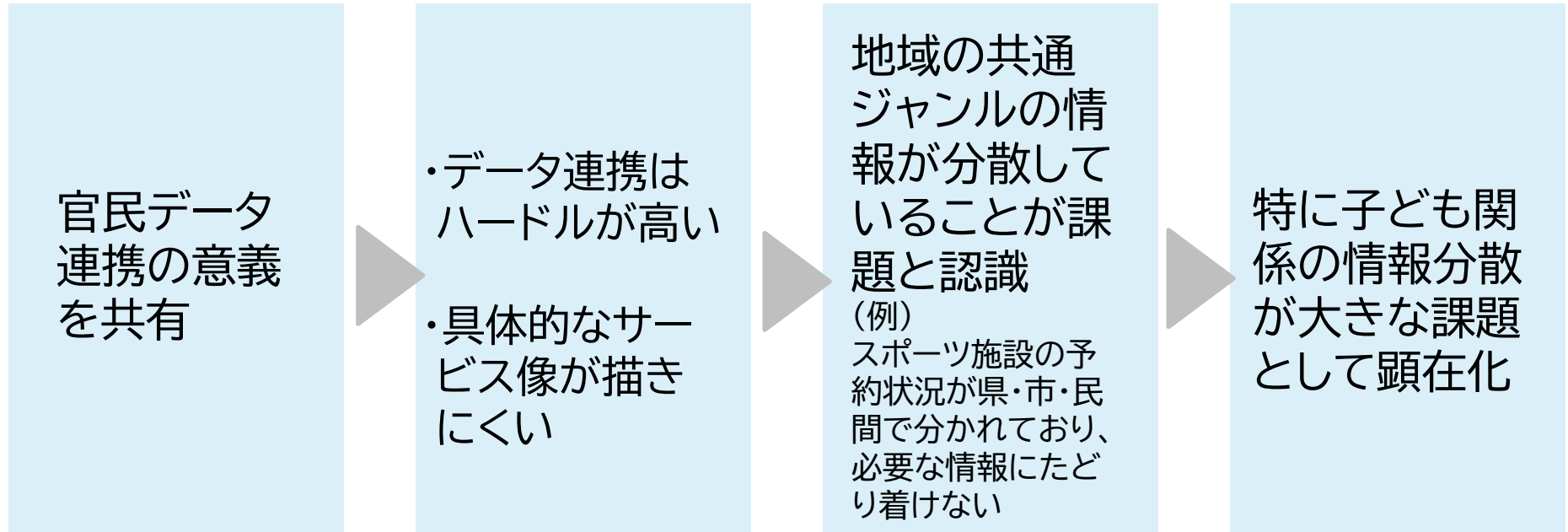
	日時	内容	参加者	開催形式
運営委員会	2025年6月19日 10:00-11:00	<ul style="list-style-type: none"> ・審議事項 デジタル人材育成ワーキンググループの設置について ・連絡事項 官民データ連携基盤利活用WGの活動報告について ・情報共有 スタートアップと地域の共働による新社会システム共創コンテスト ・各会員様からの連絡事項 ・閉会・事務連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡市DX推進課 ・静岡市スマートシティ推進協議会 会員 	リアル開催
官民データ連携基盤活用検討WG	(第2回)4月24日 14:00~15:00 (第3回)9月29日 14:00~15:00 (第4回)3月2日 10:00~11:00	<ul style="list-style-type: none"> ・データ連携基盤の説明 ・他自治体の事例紹介 ・データ連携による民間サービスの紹介 ・静岡市の取組みの紹介 ・ディスカッション 	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡市DX推進課 ・静岡ガス(株) ・(一財)静岡経済研究所 ・静岡県立大学 ・静岡大学 ・鈴与商事(株) ・(公財)するが企画観光局 ・中部電力(株) 	オンライン開催
デジタル人材育成WG	(第1回)12月2日 14:00-15:00 (第2回)3月23日 14:00-15:00	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーキングの趣旨・概要の説明 ・取組紹介「しずおか国際映像クリエイティブチャレンジ」 ・取組紹介「CITY(静岡県XR寄付講座コミュニティ)」 ・静岡市の官民連携の事例紹介 ・デジタル技術体験ラボの取組について ・プログラミング教育EXPOについて ・静岡市経済局の取組について ・ディスカッション 	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡大学 ・静岡ガス(株) ・中部電力(株) ・鈴与商事(株) ・(公財)するが企画観光局 ・(株)SBS情報システム ・しずおか国際映像クリエイティブチャレンジ実行委員会 ・静岡県産業イノベーション推進課 ・静岡市DX推進課 	オンライン開催

官民データ連携基盤活用検討WG

官民でのデータ連携による新たな価値創出を目指し、今年度はデータ連携の意義やサービスの検討について議論を実施



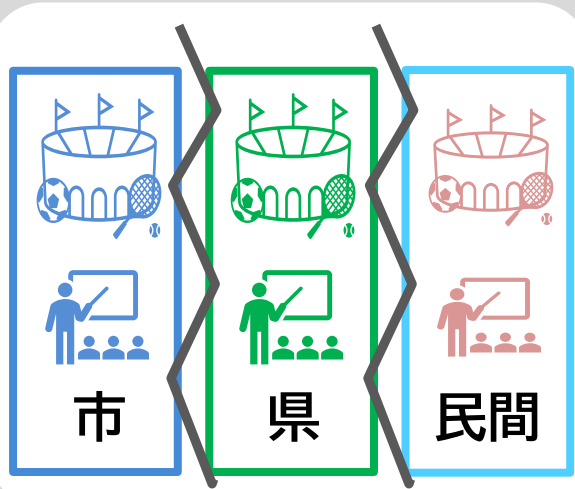
WGではデータ連携に関するディスカッションを行い、議論を通じて現状の課題を段階的に整理



官民データ連携に関する目指す姿とそこまでのステップを整理

まずは各運営主体が個別に管理・周知しているリソースを一元化し、最終的にデータ連携を進めることで新たな価値を創出することが、市民の利便性向上につながると考える。

ASIS 個別最適・個別周知



- 各提供者が各々周知・募集
- 類似サービスの重複の可能性

市民: 情報が分散し、見つけにくい

提供者: 類似サービスの重複による
地域視点での二重投資

CAN BE 一元化

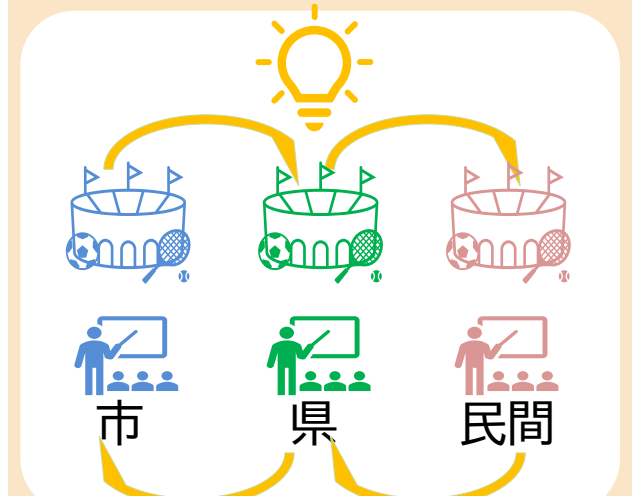


官民間問わず同一ジャンルのリ
ソースを一元化

市民: 欲しい情報がすぐに見つかる
比較検討が可能

提供者: 利用者増加
他リソースとの連携

TO BE 連携による価値創出



一元化されたリソースや利用者
に係るデータが連携

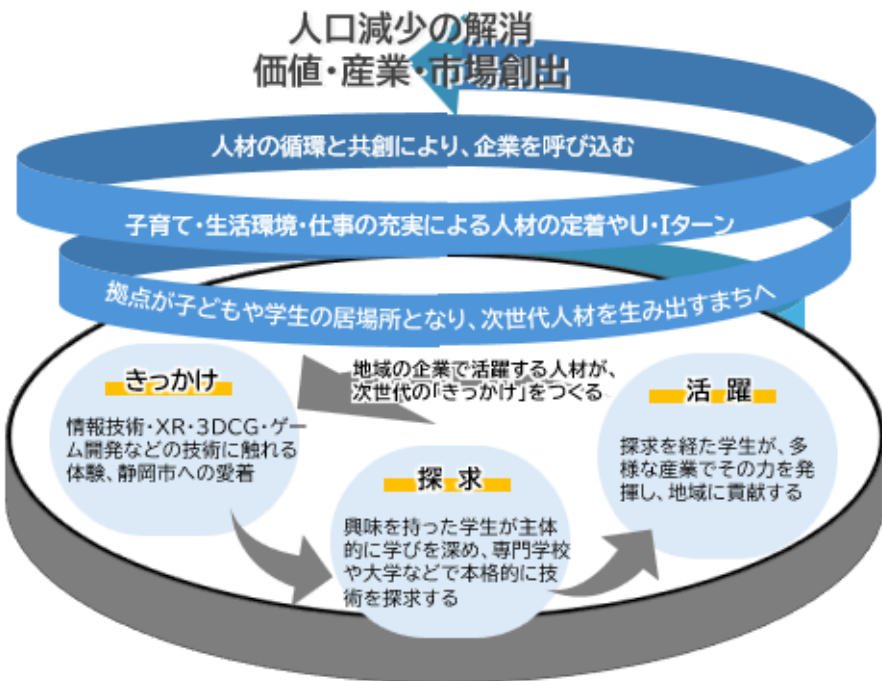
データの連携による価値の創出

(例)
AIを活用した、利用履歴に基づく
レコメンド

デジタル人材育成WG

第1回運営委員会にてWGを設置

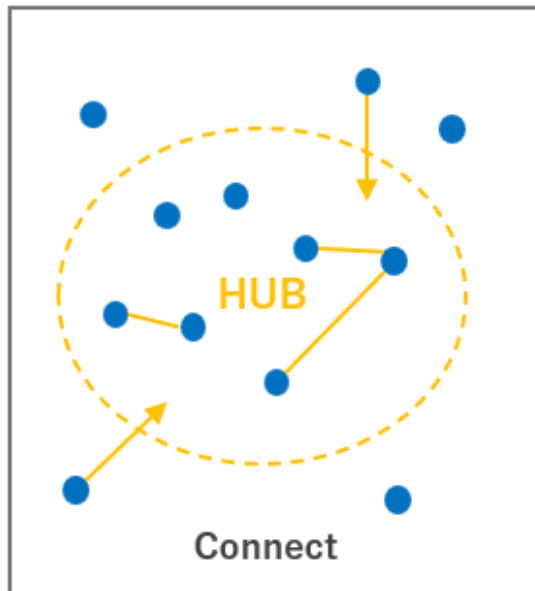
ビジョン：企業・教育機関・団体・行政など地域全体でデジタル人材育成に係る取組を共創することで、デジタル共創の拠点となり、市内外の人材が集まり、持続的に新しい価値・産業・市場を創出する都市となる



ミッション：才能あふれる人材の定着やプロジェクトの起点となり、人材を地域に還流させるとともに、人・技術・ビジネスをつなぐ

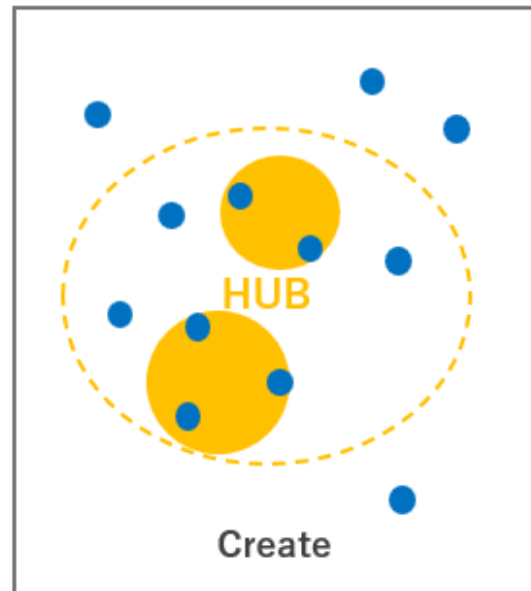
市内には魅力ある人材や取組が多く点在しています。本ワーキングでは、それらを見つけ、つなぎ、活かすことで、地域全体の好循環を生み出す“つながりの起点”となることを目指します。あわせて、将来的にどのような広がりや発展が目指せるのか、イメージを共有しながら方向性を探っていきます。

短期：つながりの起点づくり



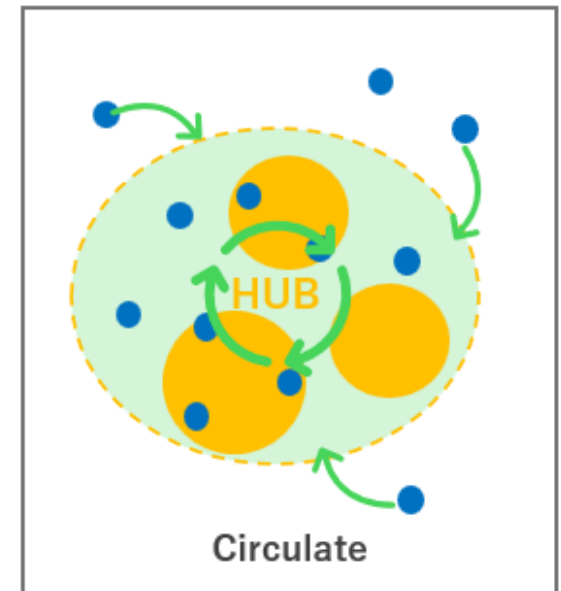
- ✓ 産学官金民の共創のハブ機能とメンバー募集
- ✓ 情報交換とネットワーキング
- ✓ 取組可視化・連携・協力の提案

中期：連携事業の創出



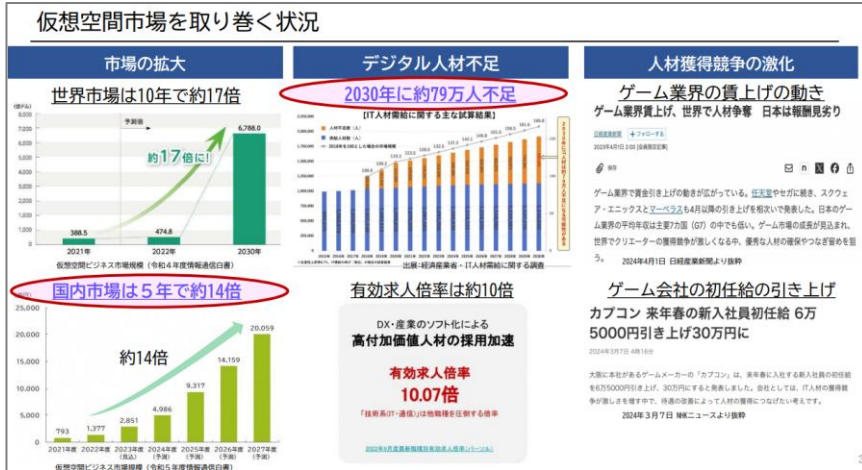
- ✓ 参加者間の事業連携
- ✓ 人材の交流、発掘、育成、マッチング
- ✓ 共創事業の企画

長期：共創拠点化



- ✓ 共創拠点化
- ✓ 人材の育成、活用、循環
- ✓ ビジネス、マーケット創出の基盤

第1回では、地域の各主体の取組を共有



・学生と企業の相互理解を高め、**学生の県内定着と県内企業の新たな挑戦を後押し**



静岡市との協業・協力

- デジタル関連企業の誘致
 - ・様々イベントでの協力(東京ゲームショウ等)
 - ・雑誌「CGWORLD」の取材協力
 - ・首都圏等企業の静岡市視察時の協力
 - ・企業への人材供給の面での支援
- デジタルエンターテインメント事業
 - ・参加企業による公開講座・座談会での交流
- OCITY交流座談会での静岡市からの参加・PR
 - ・3D SCAN Meetup Shizuoka 2025等の参加
 - ・静岡市プラモデル計画の説明等

静岡県×静岡理科大学「CITY」



事業の3つの価値 (2) 次世代人材育成

地域の未来を担う次世代クリエイターの育成を通じて、静岡の持続的な発展を支えます。

大学・高校・専門学校への出張セミナー

科学技術高校、静岡商業高校、浜松湖北高校など複数の教育機関で実施あり。最新映像技術を学ぶ機会を提供。

実践的ワークショップ

理論だけでなく実践的な制作体験を通じて、クリエイティブスキルを磨く場を提供。

タレントパイプラインの形成

学び、働き、暮らすをシームレスに結び、若者の地元定着とリターン促進に貢献。

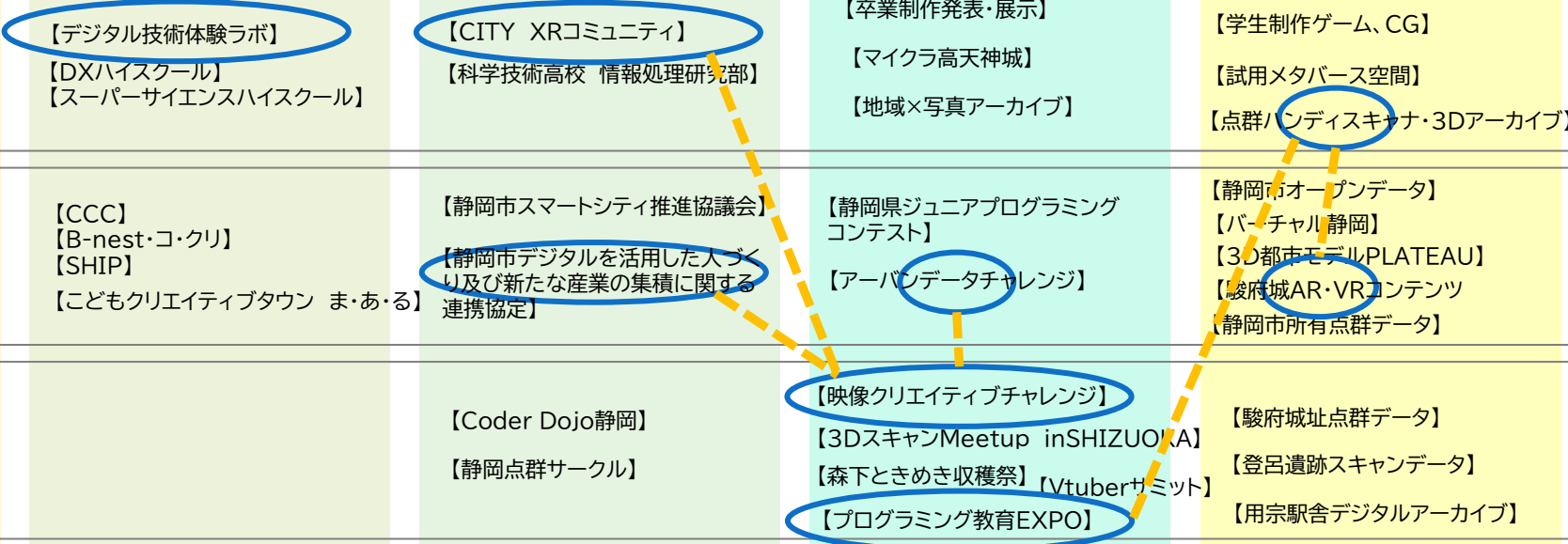
しずおか国際映像クリエイティブチャレンジ2025



しずおか映像クリエイティブチャレンジ実行委員会

地域のデジタル関連の取組やリソースを連携

プレイヤー	拠点	コミュニティ	イベント	アセット・ツール プラットフォーム
産 【地域企業】 【デジタル関連企業】 【連携協定企業】	【3D Lab Hitoyado base】 【ユビテル静岡研究所】 【プログラミングスクール】 【デジタルハリウッド静岡】 【ままよる】	【静岡県eスポーツ連合】 【静岡情報産業協会(SIIA)】	【TECH BEAT】 【Unreal Engine Meetup】 【チームで学ぶマイクラ】 【TOMOL プロジェクト】	【コピメタ(メタバース空間)】 【羽衣6】 【木乃華サクヤ(VTuver)】 【七海 波音/葵わさび(VTuver)】
学 【大学】 【専門学校】 【高校】 【小中学校】	【デジタル技術体験ラボ】 【DXハイスクール】 【スーパーサイエンスハイスクール】	【CITY XRコミュニティ】 【科学技術高校 情報処理研究部】	【卒業制作発表・展示】 【マイクラ高天神城】 【地域×写真アーカイブ】	【学生制作ゲーム、CG】 【試用メタバース空間】 【点群ハンディスキャナ・3Dアーカイブ】
官 【静岡市】 【静岡県】	【CCC】 【B-nest・コ・クリ】 【SHIP】 【こどもクリエイティブタウン ま・あ・る】	【静岡市スマートシティ推進協議会】 【静岡市デジタルを活用した人づくり及び新たな産業の集積に関する連携協定】	【静岡県ジュニアプログラミングコンテスト】 【アーバンデータチャレンジ】	【静岡市オープンデータ】 【バーチャル静岡】 【30都市モデルPLATEAU】 【駿府城AR・VRコンテンツ】 【静岡市所有点群データ】
民 他 【連携事業】 【市民活動】		【Coder Dojo静岡】 【静岡点群サークル】	【映像クリエイティブチャレンジ】 【3DスキャンMeetup inSHIZUOKA】 【森下ときめき収穫祭】 【Vtuberサミット】 【プログラミング教育EXPO】	【駿府城址点群データ】 【登呂遺跡スキャンデータ】 【用宗駅舎デジタルアーカイブ】



第2回は、3月23日(月)14時～15時に開催

以下の取組の紹介を予定しています。ぜひご参加ください。



時間		議題	説明
14:00-	15分	デジタル技術体験ラボの取組について	静岡理工科大学 地域協働センター
14:15-	15分	プログラミング教育EXPOについて	一般社団法人エドテック普 及協会・株式会社アナン
14:30-	15分	静岡市経済局の取組について	産業基盤強化本部
14:45-	15分	ディスカッション	

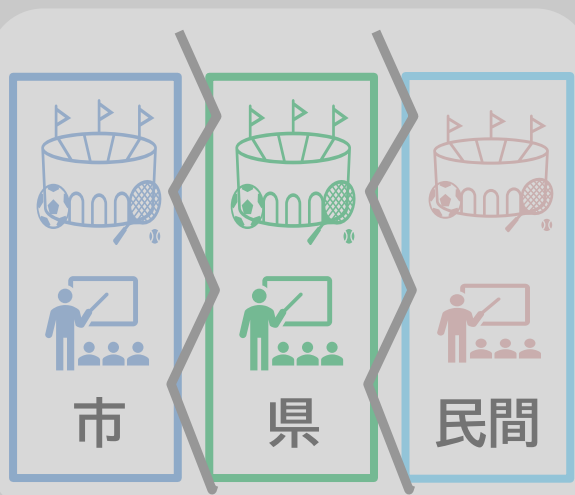
4. 審議事項 令和8年度の事業計画

令和8年度は、下記のワーキンググループを引き続き実施する。

No	ワーキンググループ名	取組内容
1	官民データ連携基盤活用検討WG	官民データ連携による課題解決・価値の創出に向け、関係者を交えた議論を引き続き実施する。
2	デジタル人材育成WG	18p、19pを参照。

情報の一元化による市民の利便性向上の実現に向け、サービス像の具体化を図る

ASIS 個別最適・個別周知



- 各提供者が各々周知・募集
- 類似サービスの重複の可能性

市民:情報が分散し、見つけにくい

提供者:類似サービスの重複による
地域視点での二重投資

CAN BE 一元化

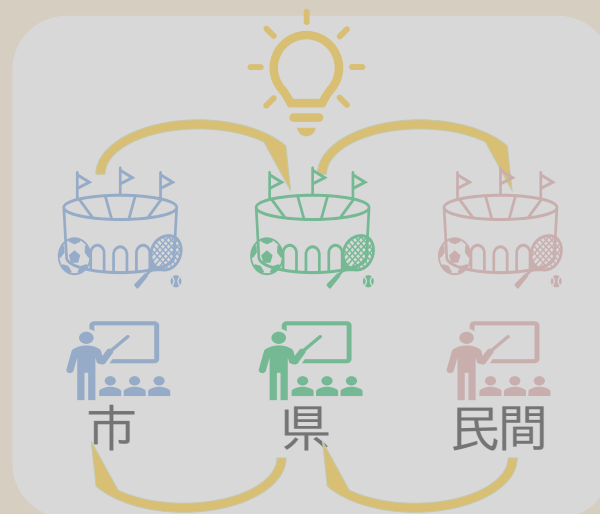


官民間わす同一ジャンルのリ
ソースを一元化

市民:欲しい情報がすぐに見つかる
比較検討が可能

提供者:利用者増加
他リソースとの連携

TO BE 連携による価値創出



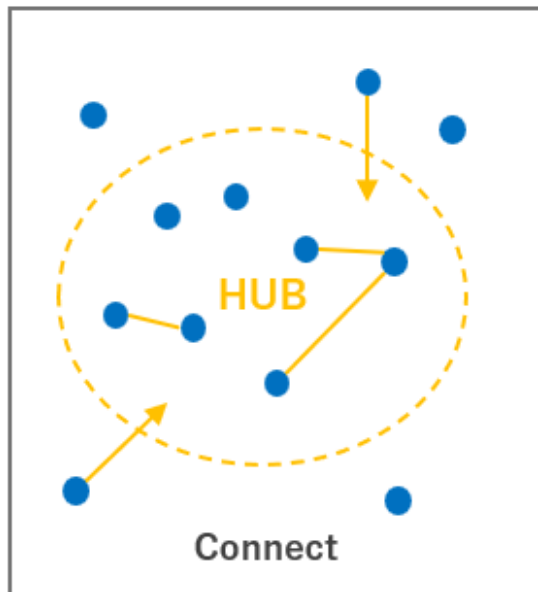
一元化されたリソースや利用者
に係るデータが連携

データの連携による価値の創出

(例)
AIを活用した、利用履歴に基づく
レコメンド

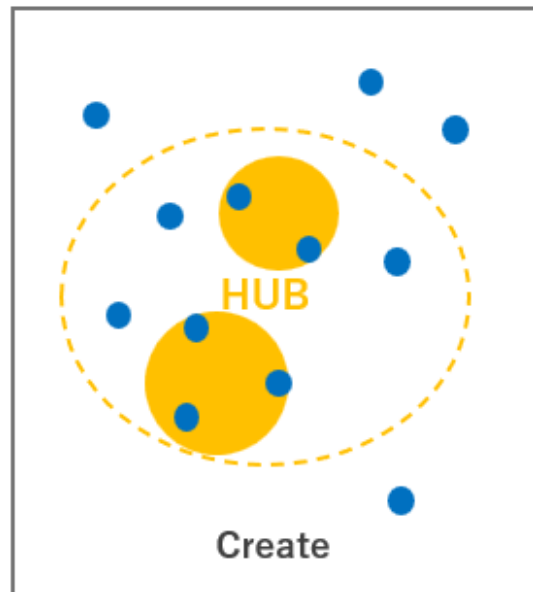
「つながりの起点」となるため、情報交換とネットワーキングを進める

短期：つながりの起点づくり



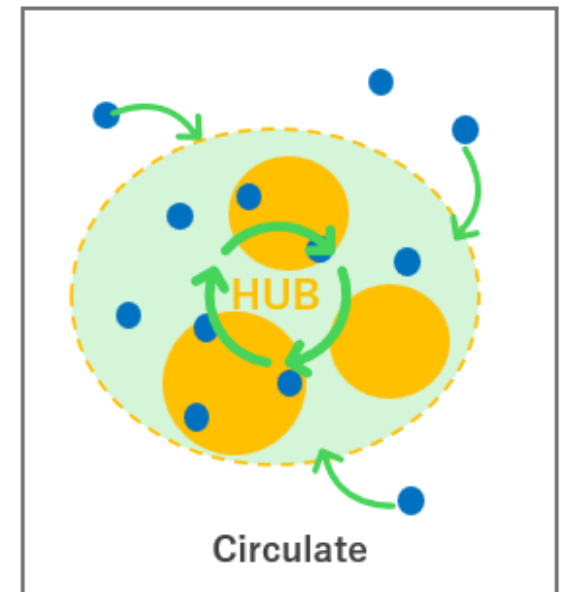
- ✓ 産学官金民の共創のハブ機能とメンバー募集
- ✓ 情報交換とネットワーキング
- ✓ 取組可視化・連携・協力の提案

中期：連携事業の創出



- ✓ 参加者間の事業連携
- ✓ 人材の交流、発掘、育成、マッチング
- ✓ 共創事業の企画

長期：共創拠点化



- ✓ 共創拠点化
- ✓ 人材の育成、活用、循環
- ✓ ビジネス、マーケット創出の基盤

ワーキングの要素、活動、成果物を以下のように設定し、必要に応じてアップデートしながら進めていきます。



5. 審議事項 令和8年度役員を選任

静岡市スマートシティ推進協議会規約

(役員)

第5条 協議会に、次に掲げる役員を置く。

(1) 会長 1名

(2) 副会長 1名

2 役員は、総会において、会員の互選によりこれを定める。

3 会長及び副会長の任期は1年とする。ただし、補欠の役員の任期は、前任者の残任期間とする。

6. 報告事項 スマートシティビジョンの更新 各種情報共有

5. 分野別計画・ロードマップ(巡りたくなるまち)



主な事業 令和7年 令和8年 令和9年 令和10年 令和11年

次世代交通推進事業

協議会において、実装に向けた取組内容を検討

清水駅周辺地区次世代交通導入検討事業

レベル2 自動運転走行実験の実施
(国公募事業)

レベル4 自動運転走行実験
の実施 (国公募事業)

実装

駿府城跡天守台野外展示事業

駿府城のVR・AR
コンテンツ作成

ガイダンス施設の
整備

実装



次年度以降も継続的に事業の追加・見直しを検討

5. 分野別計画・ロードマップ(住みたくなるまち)



主な事業 令和7年 令和8年 令和9年 令和10年 令和11年



デジタルデバイスを活用した糖尿病発症予防サービス導入支援の取組

デジタルデバイスサービスの実証
(R7~) データ分析

有効性を市民へ啓発
データ分析



介護現場のDXを推進する事業

機器導入支援の実施

介護事業所及び民間事業者の自走



山間地域における遠隔医療事業

システム内容の検討

遠隔医療の導入、運用



次年度以降も継続的に事業の追加・見直しを検討



5. 分野別計画・ロードマップ(クリーン・安全なまち)



主な事業 令和7年 令和8年 令和9年 令和10年 令和11年



デジタル技術を活用したエネルギーの最適化

再エネ導入、エネルギーマネジメントシステム構築 整備完了・事業継続



静岡市エネルギーの地産地消事業

次期事業スキーム構築 次期事業実施



災害関連情報の収集・集約・発信体制の強化

静岡市災害時総合情報サイトの改善、周知活動の継続実施



巴川浸水情報システムの構築

システム実装 システム運用、精度向上の継続実施



次年度以降も継続的に事業の追加・見直しを検討

5. 分野別計画・ロードマップ(データでつながるまち)



主な事業

令和7年

令和8年

令和9年

令和10年

令和11年



3D都市モデル構築業務等

社会課題解決への活用
都市の見える化

データ更新・運用・活用



大谷・小鹿地区まちづくり計画推進事業

デジタル技術活用に向けた検討
カーボンニュートラルに関する公民連携の実証実験



統合型GIS（静岡市地理情報システム しずマップ）の活用

システム運用・利活用の促進
公開マップ・データの拡大、機能改修



スマート水道メーターの導入検討・実証事業

実証実験

導入方針検討



次年度以降も継続的に事業の追加・見直しを検討

スマートシティ関連事業一覧（令和8年度）

1	ワンストップ型デジタル行政サービス等推進事業	DX推進課
2	電子図書館の運営	中央図書館
3	災害関連情報の収集・集約・発信体制の強化	危機管理課
4	災害関連情報の伝達におけるデジタルデバイス対策	危機管理課
5	巴川浸水情報システムの構築	河川課
6	市立こども園ICT化	こども園運営課
7	児童相談体制強化事業	児童相談所
8	地理空間情報の活用	DX推進課
9	災害時医療救護体制における連絡体制の確保	保健衛生医療課
10	インフラ分野のDX推進事業	技術政策課
11	水道スマートメーターの導入検討・実証事業	お客様サービス課
12	大谷・小鹿地区まちづくり計画推進事業	大谷・小鹿まちづくり推進課
13	スマートシティ推進協議会の運営	DX推進課
14	デジタル技術を活用したエネルギーの最適化	GX推進課
15	静岡市エネルギーの地産地消事業	GX推進課
16	介護現場のDXを推進する事業	介護保険課
17	山間地域における遠隔医療	保健衛生医療課
18	次世代交通推進事業	交通政策課
19	清水駅周辺地区次世代交通導入検討事業	交通政策課
20	デジタルデバイスを活用した糖尿病発症予防サービス導入支援の取組	健康づくり推進課
21	3D都市モデル構築業務等	都市計画課 景観まちづくり課

7. 閉会・事務連絡